

## ごあいさつ

竹原市は、瀬戸内の風光明媚で豊かな自然と、多くの先人達が築いてこられた歴史・文化、コミュニティなどの地域資源を活かしながら、市民の皆様のとゆみない努力により、築かれてきました。

現在、我が国は大きな転換期に差しかかっており、人口の減少や少子高齢化などの社会の変容が急激に進み、これまでの成長と開発の時代から縮小を前提とした時代へと都市の構造的な転換が求められています。

また、個人の価値観やライフスタイルの多様化に伴う住民のニーズの変化や、日常生活における個人と地域との関わりの希薄化など、従来からの暮らしにも様々な変化が出てきています。

これからの社会状況の大きな変化やまちづくりの課題に対応し、誰もが住み慣れた地域で安心して快適に暮らし続けることができるよう、次世代につながる魅力的な都市づくりに向けて都市計画マスタープランを改定しました。

今回の改定では、都市づくりのテーマを「瀬戸内に映える持続可能な都市づくり」として、駅周辺などの拠点に都市機能を集約、利便性の高い効率的なまちとすることで、社会変動、少子高齢化などの様々な課題に対応した、次世代につながるコンパクトなまちづくりを進めるとともに、竹原の歴史、文化、自然等の特徴ある地域資源を活かし、「住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

今後も、市民の皆様と共により良い都市の実現に向けて取り組んでまいりますので、本計画の理念、方針に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、ワークショップや策定委員会において、活発な意見交換をいただいたワークショップメンバーや委員の方々をはじめ、改定案に対する様々なご意見、ご提案をいただきました市民の皆様、関係機関の皆様に、心よりお礼申し上げます。

平成28年11月

竹原市長 吉田 基

